

学期	月	時数	単元名 項目名	学習目標 学習内容	評価の観点			評価規準 評価方法
					知	思	態	
1学期	4月	1	理科ガイダンス	・年間計画の確認をし、今後の見通しを持つ。				
		3	2年生の復習	・既習事項の確認を行い、昨年度の内容を確実に理解する。	○	○	○	<p>【知】昨年度学習した事物・現象の特徴を振り返りながら、基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。</p> <p>【思】昨年度の学習内容の観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、科学的に探究している。</p> <p>【態】昨年度の復習に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。</p> <p>行動観察・レポート・テスト・ノート</p>
	5月 6月 7月 8月	9	単元2 生命のつながり 1章 生物の成長とふえ方	・体細胞分裂の観察を行い、その順序性を見いだして理解するとともに、細胞の分裂と生物の成長とを関連付けて理解する。 ・生物のふえ方を観察し、有性生殖と無性生殖の特徴を見いだして理解するとともに、生物がふえていくときに親の形質が子に伝わることを見いだして理解する。	○	○	○	<p>【知】生物の成長とふえ方に関する事物・現象の特徴に着目しながら、細胞分裂と生物の成長、生物のふえ方についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。</p> <p>【思】生物の成長とふえ方について、観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、生物の成長とふえ方についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程を振り返るなど、科学的に探究している。</p> <p>【態】生物の成長とふえ方に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。</p> <p>行動観察・レポート・テスト・ノート</p>
	9月	10	2章 遺伝の規則性と遺伝子	・交配実験の結果などに基づいて、親の形質が子に伝わる時の規則性を見いだして理解する。	○	○	○	<p>【知】遺伝の規則性と遺伝子に関する事物・現象の特徴に着目しながら、遺伝の規則性と遺伝子についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。</p>

10月 11月						<p>【思】 遺伝の規則性と遺伝子について、観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、遺伝現象についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程を振り返るなど、科学的に探究している。</p> <p>【態】 遺伝の規則性と遺伝子に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。</p> <p>テスト・ノート</p>	
	9	3章 生物の種類の多様性と進化	・現在の生物及び化石の比較などを通して、現存の多様な生物は過去の生物が長い時間の経過の中で変化して生じてきたものであることを体のつくりと関係付けて理解する。	○	○	○	<p>【知】 生物の種類の多様性と進化に関する事物・現象の特徴に着目しながら、生物の種類の多様性と進化についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。</p> <p>【思】 生物の種類の多様性と進化について、観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、生物の種類の多様性と進化についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程を振り返るなど、科学的に探究している。</p> <p>【態】 生物の種類の多様性と進化に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。</p> <p>テスト・ノート</p>
	3	単元のまとめ	単元の振り返り	○	○		<p>【思】 遺伝子やDNAを扱う技術が生活に利用されている例をもとに、利点や安全面の疑問点、課題などについて自らの考えをまとめ表現している。</p> <p>【主】 生活に利用されている遺伝子やDNAを扱う技術について、複数の情報を調べ、科学的に探求しようとしている。</p> <p>行動観察、レポート、発表、</p>